

江 東 区 公 報

告 示

目 次

◎告 示

令和3年度下半期の財政状況の公表について(210) 1

◎江東区告示第210号

江東区財政状況の公表に関する条例(昭和39年3月江東区条例第5号)に基づき、令和3年度下半期の財政状況を別紙のとおり公表します。

令和4年6月21日

江東区長 山 崎 孝 明

[別紙]

令和3年度下半期の財政状況 ～江東区～

1 令和4年度予算の概要

(1) 予算編成の基本方針

4年度は、以下の方針により予算を編成しました。

- ① 長引く新型コロナウイルス感染症の影響により、中長期的な予測が困難であっても、区民サービス向上のため、東京2020オリンピック・パラリンピック(以下「東京2020大会」という。)のレガシー継承をはじめ、長期計画の重点プロジェクトを着実に推進するとともに、行政のデジタル化への対応やゼロカーボンシティの実現に向けた取組みなど、中長期的な視点に立ち、未来を見据えた効果的な施策を、職員の意欲あふれる柔軟な発想によって展開していく。
- ② 社会情勢の大きな変化を的確に捉え、さらに高度化・複雑化する行政課題に対し、スピード感をもって効果的に対応するには、職員一人ひとりが区を取り巻く現状を理解し、改めて施策の優先順位の洗い直しを図る必要がある。併せて事業の目的や効果を再認識し、前例に捉われない積極的な事業の見直しや再構築を行い、全庁一致団結して新たな施策展開の財源確保に努めていく。
- ③ 今後、特別区税などの減収が懸念される状況にあっても、多様化する区民ニーズに応え、持続可能な区政運営を的確に行うため、引き続き「江東区行財政改革計画」を着実に推進するとともに、事務事業の総点検による経費節減の徹底、新たな歳入確保策に加え、ICTの利活用による効率的な行政運営を積極的に推進し、健全で持続可能な財政基盤の構築を図っていく。

(2) 予算規模

4年度予算は、変化する社会経済環境の中にあつて、新型コロナウイルス感染症対策を着実に進めるほか、行政のデジタル化への対応、ゼロカーボンシティの実現、東京2020大会のレガシー継承の具現化や地下鉄8号線の延伸など、未来の江東区へ向けて前進する、「区民を守り、夢をつなぐ 未来への前進予算」としました。その結果、一般会計は2,284億2,100万円で、前年度比5.2%の増となりました。また、一般会計と3つの特別会計の合計は、3,273億1,700万円で、前年度比4.4%の増となりました。

<当初予算>

会計区分	4年度	3年度	比較増(△)減	増減率
一 般 会 計	2,284億2,100万円	2,171億2,900万円	112億9,200万円	5.2%
国民健康保険会計	488億円	481億4,400万円	6億5,600万円	1.4%
介護保険会計	387億6,100万円	375億6,000万円	12億100万円	3.2%
後期高齢者医療会計	113億3,500万円	106億4,000万円	6億9,500万円	6.5%
合 計	3,273億1,700万円	3,134億7,300万円	138億4,400万円	4.4%

(3) 主な事業

4 年度の主な事業・内容は、以下のとおりです。

- ・ スポーツ施設管理運営事業 …… 19 億 8,281 万円
〔スポーツボランティアの養成とボランティア活動をコーディネートするスポーツボランティア登録制度を創設〕
- ・ スケートボードパーク整備事業 …… 2 億 7,347 万円
〔夢の島総合運動場内に初・中級者向けのスケートボードパークを整備〕
- ・ まなびサポート事業 …… 6,422 万円
〔まなび塾を新たに砂町文化センターで実施するほか、訪問型学習支援の対象に小学校 4～6 年生を追加〕
- ・ 障害者入所施設整備事業 …… 4 億 2,187 万円
〔塩浜二丁目に、障害者の地域生活への移行に向けた日中活動の場を併設する障害者入所施設を区内で初めて整備〕
- ・ こどもプラザ管理運営事業 …… 5,303 万円
〔住吉子ども家庭支援センター、こどもプラザ図書館、地域交流スペース等を備えたこども向け複合施設「こどもプラザ」の維持管理及び運営委託〕
- ・ 私立保育所整備事業 …… 16 億 242 万円
〔私立認可保育所の新規開設等により、約 400 人の認可定員増を実施〕
- ・ 江東エコライフ協議会運営事業 …… 2,104 万円
〔ゼロカーボンシティ江東区の実現に向け、環境に関する基礎的な知識を一層高めるため、中学生を主な対象とした環境検定をオンラインで実施〕
- ・ 新型コロナウイルスワクチン接種事業 …… 48 億 3,839 万円
〔新型コロナウイルスワクチンの 3 回目接種や、5 歳から 11 歳までの対象拡大に対応した体制を整備〕
- ・ 地域医療緊急支援事業 …… 2 億 352 万円
〔新型コロナウイルス感染症患者の受入れ等をした区内医療機関に対し補助金を支給〕
- ・ 商店街連合会支援事業 …… 5 億 9,982 万円
〔商店街連合会が実施するプレミアム付区内共通商品券の発行やキャッシュレス決済ポイント還元に必要な経費を全額補助〕
- ・ 観光イベント事業 …… 2,955 万円
〔渋沢栄一ゆかりの地について、AR 機能等を活用した説明板の設置やマップの作成を実施するとともに、関連イベント等を実施〕
- ・ 交差点安全対策事業 …… 8,408 万円
〔児童・生徒の安全を確保するために、通学路の交差点にボラード（車止め）を設置〕
- ・ 地下鉄 8 号線沿線まちづくり推進事業 …… 3,172 万円
〔地下鉄 8 号線延伸を見据えたまちづくり構想の策定等を実施〕
- ・ オリンピック・パラリンピック教育レガシー活用事業 …… 889 万円
〔オリンピック・パラリンピック教育のレガシーとして、小学生ボッチャ大会、パラリンピアンによる心の教育授業等を実施〕

(4) 行財政改革の推進

本区では、2 年度からの 10 か年を計画期間とする長期計画を策定し、長期計画の「計画の実現に向けて」に示された基本的考え方を踏まえ、2 年 3 月に「江東区行財政改革計画（2 年度～6 年度）」を策定しました。4 年度予算に反映させた主な取組方針及び項目は以下のとおりです。

① 効率的な区政運営の推進

ア 行政評価制度の活用

「行政評価制度」を活用し、目的妥当性・有効性・効率性といった観点から全事業の評価を行いました。その結果、「見直し」11 事業、「廃止」24 事業のほか、目標達成に必要な「レベルアップ」59 事業、「新規」32 事業の改善方向を示し、予算に反映させました。

なお、4 年度の主な「見直し・廃止」項目と財政効果は以下のとおりです。

- ・ 幼稚園管理運営事業の見直し …… 4,480 万円
- ・ 小学校校舎維持管理事業の見直し …… 3,079 万円
- ・ 保育所管理運営事業の見直し …… 2,164 万円

イ 定員の適正化

2年度から6年度までを期間とした定員適正化計画を策定し、簡素で効率的な体制を引き続き堅持しつつ、必要な人材の確保については積極的かつ計画的な採用を行いました。同計画においては、元年度の職員数2,715人を現状値とし、6年度まで維持する計画を定めています。4年度は、新たな行政需要への対応等を行う一方で、執行体制の見直しや退職不補充等のため、19人の減員を予算に反映させました。

ウ 組織・機構の改革

時代にあった区民サービスの提供と柔軟で簡素な組織への転換を図るため、機動的な組織の再編や、区民にわかりやすい組織構成に努めています。4年度の主な組織改正は以下のとおりです。

- ・ 情報システム課のIT推進係の名称を情報基盤係に変更するとともに、ICT戦略係を新設
- ・ オリンピック・パラリンピック推進室を廃止
- ・ 福祉課の事業者指定担当係長及び地域福祉計画担当係長を廃止
- ・ 建築課のオリンピック・パラリンピック施設指導担当係長を廃止
- ・ 都市整備部に地下鉄8号線事業推進室を新設
- ・ 地下鉄8号線事業推進課及び沿線まちづくり担当課長を新設
- ・ 地下鉄8号線事業推進課に、地下鉄8号線事業推進係及び沿線まちづくり担当係長を新設
- ・ 土木部の地下鉄8号線事業推進担当部長、地下鉄8号線事業推進担当課長及び地下鉄8号線事業推進担当係長を廃止

エ 管理運営等の見直し

財政負担を軽減しつつ、多様化する区民ニーズに対応するため、指定管理者制度の導入や施設の民営化、業務委託など積極的に事業運営手法の改革を図っています。4年度の主な取組みは以下のとおりです。

- ・ 辰巳第二保育園の民営化を実施
- ・ 食品添加物検査の外部委託化を実施
- ・ 江東きッズクラブ東川の民営化を実施
- ・ 南陽小学校、香取小学校及び第五砂町幼稚園の用務業務に民間委託を導入
- ・ 機械警備校の亀戸中学校及び第二大島中学校の完全委託化を実施

② ICT利活用の推進

ア 情報化推進プランの推進

ICTを活用し、より質の高い行政サービスの提供と行政運営の更なる効率化を推進するとともに、区民から信頼される情報セキュリティの確保に努めています。4年度の主な取組みは以下のとおりです。

- ・ 業務効率化やWeb会議増加への対応を図るため、区の全ての出先機関や区立保育所へWeb会議用端末を配備
- ・ 自治体情報システムの標準化に向けた現行システムへの影響を調査分析
- ・ 子育て情報ポータルサイトに子ども家庭支援センター及び児童館で開催する乳幼児親子向けプログラム等の予約機能を追加

③ 公有財産の適切な管理と有効活用

ア 適切な跡地等の活用

既に役割を終えたものや社会状況に適合しない施設については、廃止を含め検討するとともに、他の施設への転用や売却など、跡地の有効活用を図っています。4年度においては、以下の活用等を予定しています。

- ・ 数矢小学校の増築及び改修並びに深川第二中学校の改修に伴い、旧南砂西小学校を仮校舎として活用
- ・ 第二大島中学校及び第二大島小学校の改築に伴い、旧大島南小学校跡地に建設した仮校舎を活用
- ・ 塩浜福祉プラザ及び障害者福祉センターの改修に伴い、潮見第一自転車保管場所跡地を一時移転先として活用
- ・ 旧富士見高原学園の土地及び建物を売却

④ 財源の確保と財政基盤の強化

区税等収納対策本部を設置し、特別区民税や各種保険料等については、徴収指導員や徴収嘱託員及び訪問員等の活用により収納強化に努めており、4年度もこうした取組みを継続します。また、歳入確保策として広告事業を推進しており、4年度は約1,400万円の財政効果を見込んでいます。さらに、4年2月よりふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングを導入しました。

2 3 年度予算等の概況

(1) 下半期予算の執行状況

3 年 1 0 月から 4 年 3 月までの歳入歳出の執行状況については、下表のとおりです。

3 年度一般会計は、3 年 1 0 月に第 5 号、1 2 月に第 6 号、第 7 号及び第 8 号、4 年 3 月に第 9 号の補正を行いました。このうち、第 9 号では、決算を見通した不用額の精査に努めました。

なお、3 年度における各会計の補正回数は、一般会計は 9 回、特別会計である国民健康保険会計、介護保険会計及び後期高齢者医療会計は 1 回です。

(4 年 3 月 3 1 日現在)

会計区分	予算現額 (円)	収入済額 (円)	収入率 (%)	支出済額 (円)	支出率 (%)
一 般 会 計	243,614,912,000	221,915,871,408	91.1	181,977,035,044	74.7
国民健康保険会計	48,611,000,000	45,499,789,966	93.6	45,256,592,414	93.1
介護保険会計	36,846,000,000	33,609,189,326	91.2	31,791,373,770	86.3
後期高齢者医療会計	10,484,000,000	10,169,244,972	97.0	10,314,660,918	98.4
合 計	339,555,912,000	311,194,095,672	91.6	269,339,662,146	79.3

※一般会計の予算現額には、2 年度からの繰越明許費繰越額 (1,740,912,000 円) を含む。

(2) 下半期の補正予算の状況

一般会計の下半期における各補正予算の主な内容は以下のとおりです。

① 補正予算 (第 5 号)

(3 年 1 0 月 2 1 日 第 3 回区議会定例会議決・3 9 億 3 0 0 万円の増額補正)

- ・ 財政調整基金積立金 …………… 10 億 2,094 万円
- ・ 新型コロナウイルスワクチン接種事業 …………… 8 億 9,972 万円

② 補正予算 (第 6 号)

(3 年 1 2 月 1 5 日 第 4 回区議会定例会議決・3 3 億 1, 8 0 0 万円の増額補正)

- ・ 新型コロナウイルスワクチン接種事業 …………… 31 億 2,170 万円
- ・ 地域医療緊急支援事業 …………… 1 億 3,018 万円

③ 補正予算 (第 7 号)

(3 年 1 2 月 1 5 日 第 4 回区議会定例会議決・6 2 億 3, 1 0 0 万円の増額補正)

- ・ 子育て世帯臨時特別給付金事業 …………… 62 億 3,100 万円

④ 補正予算 (第 8 号)

(3 年 1 2 月 2 8 日 第 2 回区議会臨時会議決・9 0 億 8, 5 0 0 万円の増額補正)

- ・ 臨時特別給付金事業 …………… 90 億 8,500 万円

⑤ 補正予算 (第 9 号)

(4 年 3 月 1 5 日 第 1 回区議会定例会議決・5 0 億 8, 9 0 0 万円の減額補正)

- ・ 生活保護事業 …………… △8 億 7,500 万円
- ・ 私立保育所扶助事業 …………… △5 億 3,069 万円

(3) 区有財産

区で保有している財産は、下表のとおりです。

（4年3月31日現在）

区 分	数 量	金 額 (円)	構 成 比 (%)
土 地	1,511,305.12 m ²	537,925,283,000	59.7
建 物	967,242.70 m ²	188,278,252,000	20.9
基 金	20 基金	159,325,801,783	17.7
工 作 物		8,090,848,000	0.9
物 品	4,130 点	5,114,035,961	0.5
有価証券等		928,021,392	0.1
貸 付 金		804,601,076	0.1
立 木	6,915 本	649,352,000	0.1
合 計	—	901,116,195,212	100.0

区民1人当たり	1,709,622
---------	-----------

(4) 基金現在高

4年3月31日現在の区の基金残高は下表のとおりです。20基金のうち、剰余金や財産売却収入等を計画的に積立て、事業目的に応じて繰り入れる「積立基金」（12基金）と利子等の運用益や貸付等により事業を行う「定額運用基金」（8基金）があります。

（4年3月31日現在）

積立基金	金額(円)	定額運用基金	金額(円)
財 政 調 整 基 金	33,854,264,804	用 地 取 得 基 金	6,000,000,000
減 債 基 金	4,689,135,119	中 小 企 業 融 資 基 金	4,200,000,000
公 共 施 設 建 設 基 金	63,851,162,712	国民健康保険高額療養費資金貸付基金	70,000,000
防 災 基 金	4,848,295,696	国民健康保険出産費資金貸付基金	10,000,000
学 校 施 設 改 築 等 基 金	25,359,847,764	私立保育所等施設整備資金融資基金	100,000,000
文 化 ・ ス ポ ー ツ 振 興 基 金	2,115,508	用 品 調 達 基 金	15,000,000
東 京 オ リ ン ピ ッ ク ・ パ ラ リ ン ピ ッ ク 基 金	0	公 共 料 金 支 払 基 金	400,000,000
みどり・温暖化対策基金	901,784,453	私立幼稚園施設整備資金融資基金	20,000,000
エコ・リサイクル基金	1,385,231,266		
地下鉄8号線建設基金	8,000,000,000		
区営住宅整備基金	1,618,834,159		
介護給付費準備基金	4,000,130,302		
合 計	148,510,801,783	合 計	10,815,000,000

※積立基金の「東京オリンピック・パラリンピック基金」は、「江東区東京オリンピック・パラリンピック基金条例を廃止する条例」により廃止（4年4月1日施行）

(5) 区債現在高

4年3月31日現在の区債残高は下表のとおりです。また、出納整理期間にこどもプラザの整備や義務教育施設の改築等に係る区債を発行しました。

なお、一時的に支払資金が不足する場合に、年度内に返済することを条件に金融機関等から借り入れる「一時借入金」は、4年3月31日現在ありません。

(単位：千円)

区 分	2 年 度 末 現 在 高	3 年 9 月 3 0 日 現 在 高	4 年 3 月 3 1 日 現 在 高
教 育 事 業	19,552,219	17,889,349	17,835,447
厚 生 福 祉 事 業	2,868,867	2,776,091	3,210,676
庁 舎 等	2,378,783	2,241,539	2,104,116
土 木 事 業	1,669,408	1,504,150	1,450,724
合 計	26,469,277	24,411,129	24,600,963

(6) 区民負担の状況

区が事業を行うために必要な経費を支える収入のうち、区民の皆さんがどの程度負担しているか、最も身近な特別区民税について見ると、下表のとおりになります。

	区民税調定額 (千円)	人口 (人)	1人当たり 負担額 (円)	世帯数 (世帯)	1世帯当たり 負担額 (円)
4年3月31日現在	52,851,658	527,085	100,272	278,287	189,918
3年3月31日現在	52,287,898	526,621	99,289	276,174	189,330
比 較 増 減	563,760	464	983	2,113	588